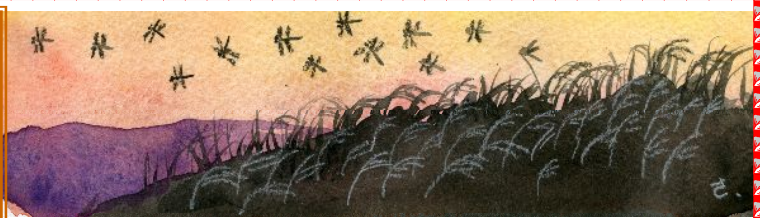


# 新・東中とんぼ通信

発行 横浜市立若葉台東中学校 編集責任 鈴木 徹  
イラスト こみね さおり



第 3 2 号

## 1学年の校外学習壁新聞です

前回に引き続き「ズーラシア壁新聞」の紹介です。各紙とも紙面が工夫しており、班員のこだわりが感じられます。



1年生ズーラシア壁新聞制作メンバー (五十音順)

| 左) ずーら新聞 |        | (中) アニマルタイムズ |       | 右) アニマル新聞 |       |
|----------|--------|--------------|-------|-----------|-------|
| 金澤 流真    | 柴野 健太  | 青木 玲菜        | 山本 竜司 | 渋谷 涼介     | 野中 真純 |
| 四釜 ありか   | 竹口 ひかり | 伊藤 未来        | 吉満 和奏 | 杉山 光祐     | 峯 かおり |
| 柴 那由太    | 矢崎 詩歩  | 祖父江 知明       |       | 永田 彩      |       |

## あ～残念!!

せっかく栽培したスイカが・・・

もう少しで熟れて食べ頃。「今日は雨も降っているから、収穫は明日」と思っていた矢先の出来事でした。やられてしまった。『カラスか狸か、それとも?』しかし、どうして熟れ頃が分かったのでしょうか。悔しいやら悲しいやら、不思議な出来事でした。日本の農村部でも、近年、野生動物による作物被害が話題になることが多いようです。ほんのちょっぴりではありますが、耕作者の方々の気持ちを推し量れるような経験ができました。「自然との共存」、言う程には簡単ではなさそうです。最後になってしまったけれど、夏休み中ずっと世話をしてくれた人へ、せっかく大切に育ててくれたのに、ごめんなさい。



## 表紙に寄せて

秋が訪れると、山間部から里山へ、夏の間は暑さを避けていた「アキアカネ(赤とんぼ)」が降りてきます。子供心にも、なぜか、もの寂しく思えました。野山で1日中遊び回った帰り道、友人とさよならをした後で、次々と飛来する赤とんぼの群を見つめながら、丘の上で楽しかった夏の思い出を振り返ってみたりしていました。